

学校だより

R4.12.20

清水小学校

しみず

家庭数



安心、安全、充実した冬休みに

生徒指導主事

まもなく冬休みがやってきます。再び、新型コロナウイルス感染者数が増加傾向にあり、愛媛県の警戒レベルも引き上げられました。感染症予防をしっかりとしながら、1年のよいスタートを切ることができることを、心から願っています。この冬休みで、御家庭での過ごし方について気を付けていただきたいことがあります。お子様と一緒に読んでいただき、充実した冬休みとなるようお願いします。

(1) 帰宅時刻を守りましょう。

10月～2月は「午後5時までには帰宅する。」とさせていただいております。年末年始は車、バイク、自転車等スピードを出しがちです。世の中も、あわただしくなりがちです。暗くなる前に帰宅し、事故や事件にあわないように、特に気を付けてほしいと思います。地域でも、午後5時以降に子どもたちだけで遊んでいる姿を見かけたら、「愛の一声」をお願いします。

(2) 持ち物、お金の管理をしっかりとしましょう。

クリスマス、お正月などの行事があり、子どもが多額のお金や高価な物を持つ機会があるかもしれません。お金や物の貸し借りはトラブルの元です。お金の使い方や持ち歩き方については、御家庭で十分相談の上、大切に使うようお話しください。

(3) 危険な遊びをしないようにしましょう。

火遊びは厳禁です。特にライターなど危険な発火物の管理には十分気を付けてください。過去には子どもが身近な物に火をつけた事例が報告されています。また、エアガン等の危ない物で遊ぶことも禁止しています。他者に危険が及ぶこともあることを御理解いただき、御協力をお願いします。また、命に関わる事態を招くので、線路内への立ち入りや置き石も絶対にさせないようにお願いします。

(4) スマホやゲーム機等の使い方のルール作りをしましょう。

スマホやゲーム機、学校のタブレット等の使用については、御家庭でよく話し合い、使う時間や場所、使い方等に関するルール作りをしてください。スマホや携帯では、フィルタリングを活用してください。SNSへの投稿も個人情報の流出、インターネットトラブルの原因につながっています。保護者の方の責任のもと、ルールを決めて御使用ください。お子様が、被害者にも加害者にもならないように確認と見届けをお願いします。

(5) 遊技場などの場所には責任のもてる大人と行きましょう。

ゲームセンターやカラオケなどの遊技場に、子どもだけで行くことは禁止しています。遊技場には様々な人が集まるため、トラブルが発生する可能性が高くなります。トラブルを避けるため、遊技場などの場所には、責任のもてる大人と一緒に行くようにしてください。買い物などの待ち時間にも子どもだけで行かせないようにお願いします。

にこにこ いきいき はつらつ 清水っ子

特別活動主任

特別活動は楽しく豊かな学校文化を作る実践的な活動です。学年・学級活動だけでなく、清水のよさを生かし、異年齢の児童同士で協力したり、よりよく交流したり、協働して目標を実現したりしながら、学校生活の充実・向上を図っています。

「縦割り班活動」では、一緒に清掃するだけではなく、楽しい活動も取り入れています。1学期に行われた縦割り班結成式では、自己紹介の後、6年生が考えた遊びをみんなで楽しみました。2学期には、運営委員会の企画した「チャレンジランキング」に縦割り班で参加しました。「ダンシング玉入れ」「ボウリング」「ジェスチャーゲーム」の3つの種目が準備され、笑顔いっぱいの時間になりました。

「代表委員会」では、3～6年生の学級代表と各委員会の委員長が集まり、運動会や校内音楽会のスローガンや学校の課題などについて話し合っています。上級生が下級生の意見をよく聞き、学年に関わらずより良い意見にまとめていくことができます。

コロナ禍の中、各委員会が工夫して、集会やテレビ放送を行っています。先日は、運営委員会と5年生が中心となって、「第2回なかよし集会」が行われました。SDGsも意識して、「やさしい町清水にするために、自分ができることを考えよう。」というテーマを全校児童で考えました。いきがい交流センターしみずやC I L星空の方も参加してくださいました。地域の方の意見を直にお聞きし、より良い集会とすることができました。

異学年集団での活動を取り入れることによって、上学年のリーダーシップが育ち、下学年には「こんなお兄さんお姉さんになりたい。」という憧れの気持ちが生まれています。このようなことから、清水小学校のすばらしい伝統が引き継がれているのだと感じています。

清水小学校には、「にこにこ」「いきいき」「はつらつ」という校訓に沿ったアイドル的キャラクターがおり、集会によく登場しています。友達の良いところをたくさん見つけ、笑顔いっぱいでありたい「にこにこ」、みんなといろんなことを話し合いながら楽しく勉強したい「いきいき」、体も心も元気いっぱい、いろいろなことにチャレンジしたい「はつらつ」の3人と清水っ子で、これからもより良い学校を作っていきたいと思います。





2学期を振り返って



「こくごのべんきょう」

ぼくは2がっきに音どくのしゅくだいをがんばりました。いまは、さいきんべんきょうしたスイミーを一生けんめいよんでいます。スイミーにはむずかしいかん字も出てきます。とくに「水中」や「生える」がまちがえやすいです。おばあちゃんがぼくの音どくをきいて「ここはこうよむよ」とおしえてくれます。もっとじょうずによめるようになって「よくがんばりました」とほめられるようにがんばりたいです。

1年 男子

「2学きががんばったこと」

わたしは、2学きにがんばったことが二つあります。一つ目は、うんどう会のリレーです。今年もぜん校リレーに出られてとてもうれしかったです。1年生からバトンももらって、友だちにわたしました。みんなできょう力する大切さを学びました。二つ目は、かけ算九九です。家でもなんでもれんしゅうしました。全て合かくした時は、とてもうれしかったです。3学きは、マラソンをがんばって1いになりたいです。

2年 女子

「2学期をふりかえって」

わたしは図工をがんばりました。くぎを打つのが初めてだったからです。くぎを打つのはかんたんだと思ったけど、やってみるとむずかしくて、少し力がいりました。だんだんとなれてきて楽しくなりました。終わるとすごくいい気分になりました。絵の具は思い通りにいったのでよかったです。音楽会もがんばりました。練習のときは、少しリズムがずれていて上手くできませんでした。一番さいしょにピアノをひくので、まちがうとみんなが止まっちゃうかもしれないとプレッシャーを感じました。最後までまちがえずにひけて、ほっとしました。きんちょうした音楽会だったけど、楽しくできました。うれしかったです。

3年 女子





「2学期をふり返って」

私がかんばったと思うことは、そうじです。私は黒板係なので、黒板にチョークのあとが残らないように消しています。また、黒板消しにチョークの粉が残らないようにかんばっています。時間が余った時は、本だなをきれいにしたり、机を線の所にきれいに合わせたりしています。教室も黒板も毎日使うので、これからもみんなが気持ちよくすごせるようにかんばりたいです。

4年 女子

「2学期をふり返って」

2学期は運動会や音楽会、連合音楽会などいろいろな行事をかんばりました。一番心に残ったのは、トーンチャイムクラブの活動です。2学期の初めのころは、2本持つだけでも苦戦していました。休み時間に自主練習をしたり、自分がよくまちがえるところを何回もやり直したりして、一つずつできるようになっていきました。すると、今までできなかった「ふるさとの色」の後半に入る難しい部分ができるようになりました。ミニコンサートでは、たくさんの人が聞きにきてくれて、クラブのみんなと上手に演奏ができて、とてもうれしかったです。

5年 男子

「2学期を振り返って」

ぼくは、この2学期で様々な経験をしてきました。運動会で仲間と協力して絆を深めたり、音楽会で皆と心をつなげて演奏したり、縦割り班の交流で自分の班の下学年と遊んだりして仲を深め、数え切れないぐらい、いい思い出が出来ました。卒業まで後少しですが最後まで先生や、友達と一緒に思い出を作っていけたらいいなと思います。

6年 男子

12月8日に、松山市教育委員会学校訪問があり、教育長様・教育委員様はじめ、教育委員会の皆様に、なかよし集会の様子や各学級の授業の様子を見ていただきました。

「集会を運営するリーダーとなる児童や、フォローとしての全校児童の聞く態度がよく育っている。発表した5年生がすばらしい。多くの文化遺産があり、文教地区でもあることから、関係機関との連携がとりやすい豊かな教育環境の学校である。また、それぞれの学級で清水のよさを生かした質の高い授業ができていると感じた。」などの、お言葉をいただきました。

